

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)

【公開番号】特開 2002-204830 (P2002-204830A)

【公開日】平成 14 年 7 月 23 日 (2002.7.23)

【出願番号】特願 2001-2388 (P2001-2388)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 M 16/00

【F I】

A 6 1 M 16/00 3 4 3

A 6 1 M 16/00 3 0 5 A

A 6 1 M 16/00 3 1 5

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 15 日 (2004.10.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

使用者に陽圧ガスを供給する陽圧ガス発生手段、使用者の呼吸に対応して吸気時に吸気時圧力 (IPAP) 及び呼気時にそれよりも低い呼気時圧力 (EPAP) の陽圧ガスを供給する該陽圧ガス発生手段の制御手段、使用者に該陽圧ガスを供給するための呼吸用インターフェース、および該陽圧ガス発生手段と該呼吸用インターフェースを繋ぐ導管手段を備えた陽圧式人工呼吸補助装置において、該制御手段が、使用者の呼気時に該呼気時圧力を呼気後半の圧力が呼気前半の圧力より低くなるように段階的に下げる制御を行う手段であることを特徴とする陽圧式人工呼吸補助装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6】

該陽圧式人工呼吸補助装置の呼吸回路中に使用者の呼吸流量を測定する手段を備え、該制御手段が、呼気期間中の呼気流量が最大値を示した時点で、該呼気前半時設定圧力から該呼気後半時設定圧力に切り替える制御を行う手段であることを特徴とする請求項 2 に記載の陽圧式人工呼吸補助装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

即ち本発明は、使用者に陽圧ガスを供給する陽圧ガス発生手段、使用者の呼吸に対応して吸気時に吸気時圧力 (IPAP) 及び呼気時にそれよりも低い呼気時圧力 (EPAP) の陽圧ガスを供給する該陽圧ガス発生手段の制御手段、使用者に該陽圧ガスを供給するための呼吸用インターフェース、および該陽圧ガス発生手段と該呼吸用インターフェースを繋ぐ導管手段を備えた陽圧式人工呼吸補助装置において、該制御手段が、使用者の呼気時に該呼気

時圧力を呼気後半の圧力が呼気前半の圧力より低くなるように段階的に下げる制御を行う手段であることを特徴とする陽圧式人工呼吸補助装置を提供するものである。